

株主・投資家の皆様へ

第29期 株主通信

2020年1月1日から2020年12月31日まで

Contents

株主の皆様へ	01
事業の概況	02
連結財務諸表	03
特集	04
シークスグローバルネットワーク	07
2020年トピックス	09
株式の状況	10
役員の状況	10

シークス株式会社

証券コード | 7613





代表取締役会長
村井史郎

株主の皆様には日頃から温かいご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第29期株主通信をお届けするに当たり、一言ご挨拶申し上げます。

当期の経済環境を顧みますと米国では、経済活動の再開後も一部地域で再び外出規制が行われており、景気回復のペースが鈍化しております。欧州においても、一部の国で再び都市封鎖や移動制限が行われており、景気回復は緩慢な状況にあります。一方、アジアにおいて、中国では大幅に経済活動が抑制されていましたが、4月以降は各種経済対策効果により景気の持ち直しが見られました。しかしながらその他アジア諸国の中には非常事態宣言を継続している国もあり、依然景気回復には至っていない状況です。日本では、全国規模で新型コロナウイルス感染症拡大が続くなか、再度の外出自粛要請等の影響もあり、今後の先行きには不透明感があります。

このような経済環境下、特に上半期において世界的な新型コロナウイルス感染症の広がりから当社一部地域で工場の稼働が一時的に停止するなどの影響を受けました。下半期には経済活動の再開から自動車産業を中心に需要が回復し、当社業績も急回復したものの上半期の落ち込みをカバーするには至らず、連結売上高は1,815億円、連結営業利益は44億円と前年に比べ減収減益となりました。株主の皆様には大変ご心配をおかけいたしました。

当事業の中心であるエレクトロニクス分野におきましては、CASE、IoT、DXなど大きな技術革新が起こっております。また技術革新のみならず、感染症への対応から多くの企業がビジネスモデルの転換を迫られております。このような中、当社は地球温暖化への対応からソーラーパネルを上海工場に設置いたしました。今後も、地球規模の課題解決のため、全力を挙げて地球温暖化対策に努めてまいります。低炭素化の観点から、電動化のニーズもますます拡大しておりフォローの風を確実に捉えるべく、ハンガリーで欧州大手顧客とのビジネスを無事にスタートさせました。また、インドネシアのジャカルタ工場では第二棟の建築を進めており、今後同国での需要の拡大に万全の体制を整えております。

2021年からは3か年の中期経営計画もスタートしており、業績のV字回復を目指し様々な取り組みを行ってまいります。変化が求められる時代ではありますが、決して変化してはならないものもございます。ステークホルダーの皆様から頂いております厚い信頼にお応えできるよう、産業構造の変化を恐れず変化をチャンスと捉え、今後も成長を続けてまいりますので、引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2021年3月

第29期 2020年12月

売上高

1,815億9千8百万円

営業利益

44億5千2百万円

親会社株主に帰属する当期純利益

17億2千4百万円

品種別の状況

当社が取り扱う電子部品・基板実装品の最終製品を用途別にご紹介いたします。

車載関連機器 98,359百万円 54.2%

車載電装品(車載エクステリア、メーター、ECU、スイッチ、準ミリ波レーダー、ABS、カメラ、バッテリーセンサー他)、カーマルチメディア



その他 9,457百万円 5.2%

自動車用ワイヤーハーネス、オートバイ、インキ、その他電子部品 他

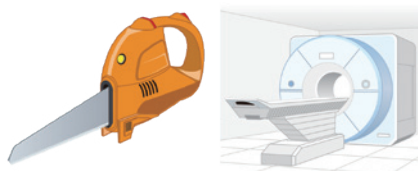
情報機器 16,318百万円 9.0%

事務機器、OA機器、プロジェクター 他



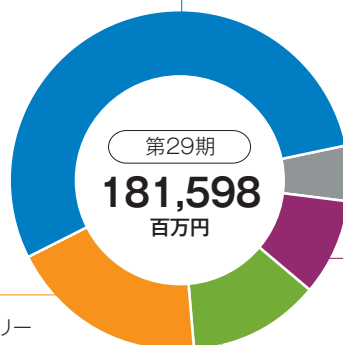
産業機器 34,533百万円 19.0%

パワーツール用エンジン点火装置、バッテリーパッキング、航空機内電子機器、インバーター、医療機器、スマートメーター、工業用マシン 他



家電機器 22,930百万円 12.6%

デジタル家電、エアコン、冷蔵庫、知育玩具、健康器具、電子楽器 他



連結財務諸表

Consolidated Financial Results

連結貸借対照表

単位:百万円

科目	当期	前期
	(2020年12月31日現在)	(2019年12月31日現在)
資産の部		
流動資産	104,254	101,990
固定資産	40,181	41,400
有形固定資産	32,066	33,347
無形固定資産	2,421	2,108
投資その他の資産	5,693	5,945
資産合計	144,436	143,391
負債の部		
流動負債	59,855	68,872
固定負債	28,082	16,268
負債合計	87,937	85,141
純資産の部		
株主資本	55,806	55,386
資本金	2,144	2,144
資本剰余金	5,631	5,630
利益剰余金	53,980	53,579
自己株式	△ 5,949	△ 5,968
その他の包括利益累計額	277	2,460
その他有価証券評価差額金	90	△ 65
繰延ヘッジ損益	—	3
為替換算調整勘定	323	2,623
退職給付に係る調整累計額	△ 136	△ 100
新株予約権	59	60
非支配株主持分	354	342
純資産合計	56,498	58,249
負債・純資産合計	144,436	143,391

連結損益計算書

単位:百万円

科目	当期	前期
	(2020年1月1日から 2020年12月31日まで)	(2019年1月1日から 2019年12月31日まで)
売上高	181,598	223,037
売上原価	165,448	205,375
売上総利益	16,150	17,662
販売費及び一般管理費	11,697	12,155
営業利益	4,452	5,506
営業外収益	1,041	1,309
営業外費用	1,049	1,181
経常利益	4,444	5,634
特別利益	2	—
特別損失	1,683	—
税金等調整前当期純利益	2,763	5,634
法人税等	1,032	1,971
当期純利益	1,730	3,663
非支配株主に帰属する当期純利益又は 非支配株主に帰属する当期純損失(△)	6	△ 32
親会社株主に帰属する当期純利益	1,724	3,695

連結キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円

科目	当期	当期
	(2020年1月1日から 2020年12月31日まで)	(2019年1月1日から 2019年12月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,280	8,945
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 6,034	△ 9,602
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,291	2,923
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 605	△ 44
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	7,932	2,222
現金及び現金同等物の期首残高	15,035	12,813
現金及び現金同等物の期末残高	22,968	15,035

*連結貸借対照表・連結損益計算書・連結キャッシュ・フロー計算書の記載金額は、それぞれ表示単位未満切捨てにより表示しております。

自動車市場を確実に開拓していくことで 中長期の持続的成長を成し遂げてまいります。



代表取締役会長村井史郎と、
2020年3月に代表取締役社長に
就任した柳瀬晃治が、2020年度
の業績や、今後成長が期待される
市場、注力する取り組みなどにつ
いてお話しいたします。



2020年度の業績と取り組みについて

厳しい市場環境に動じることなく 時代の先を見越した取り組みを強化

2020年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、世界各地で都市封鎖などが起き、市場は冬眠状態で

あったというべき一年となりました。下半期以降、世界的に需要が急回復の傾向にあるものの、上半期の急減速が影響し、当年度の連結決算は大幅な減収減益となりました。株主および投資家の皆様にはご心配をおかけいたしましたこと、おわび申し上げます。

特に上半期の市場環境は冬眠状態であったものの、当社においてはBCP(事業継続計画)を着実に実行し、電子

部品を安定的に供給することができました。たとえば、出張ができない中で、生産現場にWebカメラを設置して、遠隔地から生産状況を確認できる態勢を整えました。また、車載関連機器の需要が急拡大する中、コロナ禍前から戦略的に取り組んできた生産体制の強化を継続的に進めることで、お客様のご要望に確実に応えております。

加えて、コロナ禍における社会課題の解決の観点から新たなニーズへの対応も行いました。たとえば、シンガポールでは新型コロナウイルス感染症対策として、電子的接触追跡を可能にするTrace Togetherというアプリケーションが存在します。これに関連して、当社のシンガポール法人およびテクノロジーパートナーは国民に配布するトークン(電子端末)の設計および製造をシンガポール政府技術庁から受注いたしました。こうした取り組みは今後、新たなビジネスの道を拓くものと考えます。



2021年度の見通しについて

これまで培った安定成長の基盤を活かし 自動車市場での主要プレイヤーを追求

コロナ禍における需要減速が影響し2020年度の業績は落ち込んだものの、足元の市場はいずれも回復基調にあり、2021年度においてはいずれのセグメントにおいても旺盛な生産ニーズに着実に対応してまいります。特に、車載関連機器においては、欧州の自動車部品メーカーなど、大手グローバル企業との取引が相次いで始まっており、コロナ禍という厳しい状況にありながら、今年度以降における安定成長の基盤を築いたと自信を深めております。

63年にわたり「部品の商社」として歩んできた中で、当社の強みはお客様のお困りごとに的確にお応えできる点であります。コロナ禍においてこの強みを発揮する場面がさらに増えているのを実感いたします。新たな分野は、光学レンズや赤外線センサー、通信・IoT関連部品、ロボティクス関係、バッテリーパックなど多岐にわたっており、引き続きお客様のご要望にタイムリーかつ高品質で対応してまいります。

中長期の持続的成長に向けて

今後3年間で過去最高売上高を更新し さらに上乗せを図ってまいります

コロナ禍の一年にあって、当社は中長期の成長に向けた取り組みを一気に加速させました。中でも自動車市場への貢献に向けては、地産地消の観点からグローバルにおける生産基盤を着実に整備しております。そして今後、市場の飛躍的な拡大が見込めるEVの普及に向けては、世界最大の車載機器向けEMS(電子機器製造受託サービス)の地位確立に向けて力強く前進していく考えです。こうした10年先を見通した戦略を通じて、事業の成長速度は一気に上がっていくものと考えます。まずは今後3年間で過去最高売上高を更新するとともに、さらに上乗せを図ってまいります。

また、当社は革新的な技術の実用化にも意欲的に取り組んでいます。その一つとして、プリンテッドエレクトロニクス(以下、PE)への挑戦を挙げることができます。これは筆頭株主であるサカタインクスと共同で開発を進めているもので、導電性インキを用いた印刷によって電子回路やデバイスを作製するという画期的な技術です。これによって、従来にはないオンリーワンのものづくりが可能となるほか、環境負荷の低減など社会課題の解決に大きく寄与する可能性を秘めています。

PEに関連しては、どんな素材にもはんだ付けが可能なダメージレス部品実装「IHリフロー技術」の開発もパートナー企業とともに進めております。これらの技術はすでに試作に入っている段階です。このビジネスは10年後に数百億円規模に成長すると見込んでおり、この分野のリーディングカンパニーとして存在感を発揮してまいります。

これから先、様々な産業において想像を超えるイノベーションが到来するのは間違いありません。変化の先を見通すことは容易ではありませんが、これまで幾多の激変の時代を乗り越えてきた経験を活かし、変化に対しては常に柔軟かつ機敏に対応するとともに、高品質のサービスでお客様のご期待にしっかりお応えしてまいります。これによって、中長期にわたる持続的な成長と、それにとまなう安定した配当を実現したいと考えます。引き続き、皆様のご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



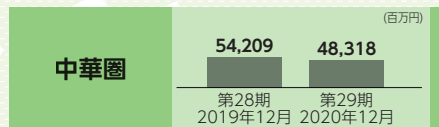
シークスグローバルネットワーク

幅広い海外拠点網の有機的なネットワークを通じて、お客様にさまざまなアウトソーシングの選択肢を提供できることがシークスの強みのひとつです。

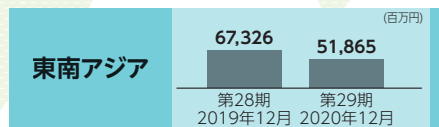
部材調達から、製造、物流に至るまで、お客様のグローバルな事業展開をお手伝いできる拠点を世界14カ国に約50ヶ所設置しております。(2020年12月末現在)



- ⑨ SIIX Europe GmbH ●
- ⑩ SIIX EMS Slovakia s.r.o. ▲●
- ⑪ SIIX Hungary kft. ▲●



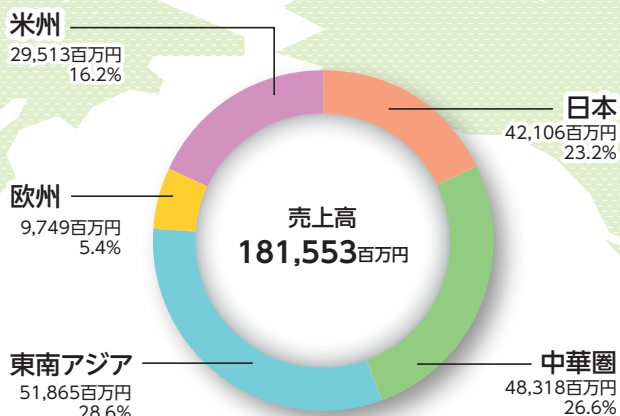
- ⑫ SIIX (Shanghai) Co., Ltd. ●
- ⑬ SIIX EMS (Shanghai) Co., Ltd. ▲
- ⑭ SIIX HUBEI Co., Ltd. ▲
- ⑮ SIIX EMS (DONG GUAN) Co., Ltd. ▲
- ⑯ SIIX (Dongguan) Co., Ltd. ■★
- ⑰ SIIX H.K. Ltd. ●
- ⑱ SIIX TWN Co., Ltd. ■



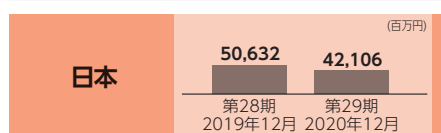
- ⑲ SIIX Bangkok Co., Ltd. ●※
- ⑳ SIIX EMS (THAILAND) CO., LTD. ▲※
- ㉑ SIIX Vietnam Company Limited ■★
- ㉒ SIIX Malaysia Sdn. Bhd. ■★
- ㉓ SIIX Phils., Inc. ■
- ㉔ SIIX Logistics Phils, Inc. ●
- ㉕ SIIX EMS PHILIPPINES, INC. ▲
- ㉖ SIIX COXON PRECISION PHILS., INC. ▼
- ㉗ SIIX Singapore Pte. Ltd. ●
- ㉘ PT SIIX Electronics Indonesia ▲▼
- ㉙ PT. SIIX EMS INDONESIA ▲
- ㉚ PT. SIIX Trading Indonesia ■★

※⑲は2021年1月に㉚へ事業を譲渡し清算。2021年2月
 ㉚はThai SIIX Co., Ltd.に社名変更。

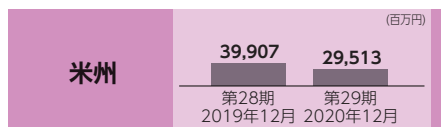
セグメント別売上高構成比



※連結売上高181,598百万円には、上記の他、報告セグメントに属さない45百万円が含まれております。



- ① シークス株式会社
- ② シークスエレクトロニクス株式会社



- ③ SIIX U.S.A. Corp.
- ④ SIIX U.S.A. Corp. Detroit Branch
- ⑤ SIIX U.S.A. Corp. Irvine Branch
- ⑥ SIIX MEXICO, S.A DE C.V.
- ⑦ SIIX EMS MEXICO, S. de R.L de C.V.
- ⑧ SIIX do Brasil Ltda.

主な事業内容

- 電子部品等の販売・物流
- 電子部品等の販売
- 各種基板実装および機器・部品の組立・加工
- プラスチック成形および金型製造
- 支社・駐在員事務所
- ※★は非連結子会社

3月

経済メディアへの出演

当社代表取締役会長の村井史郎がCS放送の経済専門番組「日経CNBC」の「攻めのIR、Market Breakthrough」のコーナーに第9回ゲストとして出演しました。メディアへの出演は2回目となり、今回はシークスの「攻め」の経営戦略や将来へのロードマップについて語りました。

中国・東莞工場が鎮政府より受賞

中国東莞市大嶺山鎮にて「大嶺山鎮2019年度企業表彰式典」が開催され、同鎮内で事業を展開し鎮の発展に貢献している企業として、当社中国・東莞工場が表彰されました。今後も更なる成長に向けて引き続き精進してまいります。

新社長の就任

2020年3月27日に開催されました第28期定時株主総会において柳瀬晃治が選任され代表取締役社長に就任いたしました。

7月

名古屋営業部オフィスの移転

当社名古屋営業部が営業活動の拡大に伴い、新オフィスに移転いたしました。名古屋駅から徒歩圏内にありアクセスは良好となりました。今後はより一層東海地区の顧客企業へのサービス強化や顧客の開拓に努めてまいります。

9月

インドネシア工場第二棟の建設に着工

インドネシア・西ジャワ州の工場拡張のため、第二棟の建設に着工いたしました。第二棟の竣工は2021年9月を予定しており、今後、インドネシア地域における車載関連ビジネスの旺盛な需要へ対応することで、事業をより一層拡大し、地域への貢献に努めてまいります。

11月

上海工場にて太陽光パネル設置工事の開始

上海工場において太陽光パネルの設置工事を開始し、2021年1月より稼働を開始しております。これにより、上海工場における一日の事業活動に必要な電力消費量の約15%を賅うことが可能になりました。引き続きCO2排出量削減活動を推進し、脱炭素社会への貢献を今後も継続してまいります。

株式の状況

Situation Of The Stocks

役員状況

Officer

(2020年12月31日現在)

株式・株主の状況

2020年12月31日現在

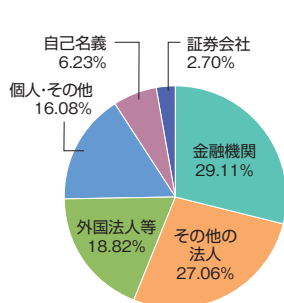
発行可能株式総数 160,000,000株
 発行済株式総数 50,400,000株
 当期末株主数 17,633名

【大株主】

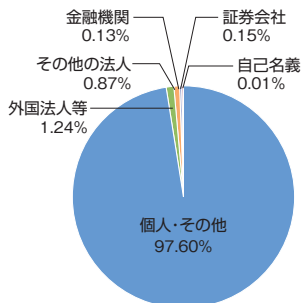
株主名	株式数(株)	持株比率(%)
サカティンクス株式会社	10,812,000	22.88
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,136,900	8.75
有限会社フォーティ・シックス	2,200,000	4.66
株式会社りそな銀行	2,170,800	4.59
株式会社三井住友銀行	2,160,000	4.57
村井 史郎	1,400,000	2.96
株式会社日本カストディ銀行(信託口9)	1,398,100	2.96
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,139,000	2.41
BBH/SUMITOMO MITSUI TRUST BANK, LIMITED (LONDONBRANCH)/SMTIL/JAPAN SMALL CAP FUND CLT AC	755,100	1.60
株式会社三菱UFJ銀行	720,000	1.52

※上記のほか当社所有の自己株式3,139,729株があります。

【所有者別所有株式数】



【所有者別株主数】



代表取締役会長 執行役員	村井 史郎	
代表取締役社長 執行役員	柳瀬 晃治	
取締役 執行役員	大野 精二	経理部長 兼 情報システム部担当
取締役 執行役員	丸山 徹	総務部長 兼 東京総務部長
取締役 執行役員	藤田 達雄	グループ技術統括担当 兼 ショクスエレクトロニクス株式会社 代表取締役社長 兼 ショクスエレクトロニクス株式会社 グループ技術統括部長
取締役 執行役員	高谷 晋介	北辰税理士法人 代表社員 フジ住宅株式会社 社外監査役
取締役 執行役員	大森 進	UBS証券株式会社 常勤監査役
監査役(常勤)	友田 雅之	
監査役	吉澤 尚	漆間総合法律事務所 副所長 株式会社エスクリ 社外監査役 Willsame株式会社 代表取締役
監査役	手島 泉	サカティンクス株式会社 常勤監査役
執行役員	外山 正一	シンガポール地域担当 兼 SIIX Singapore Pte. Ltd. マネージングディレクター
執行役員	松下 宇一郎	東京営業部長 兼 名古屋営業部担当
執行役員	吉田 明生	大阪営業部長
執行役員	村上 正樹	営業企画担当
執行役員	於保 慎哉	中南米地域担当 兼 SIIX EMS MEXICO, S. de R.L. de C.V. マネージングディレクター
執行役員	浦谷 行信	フィリピン・タイ・ベトナム・マレーシア地域担当 兼 SIIX Logistics Phils., Inc. マネージングディレクター 兼 SIIX EMS PHILIPPINES, INC. 担当 兼 SIIX COXON PRECISION PHILS., INC. 担当 兼 SIIX Bangkok Co., Ltd. マネージングディレクター 兼 SIIX EMS (THAILAND) CO., LTD. 担当 兼 SIIX VIETNAM COMPANY LIMITED 担当 兼 SIIX Malaysia Sdn. Bhd. 担当
執行役員	平岡 和也	香港・中国華南・華北地域担当 兼 SIIX H.K. Ltd. マネージングディレクター 兼 SIIX EMS (DONG GUAN) Co., Ltd. 董事長 兼 総経理 兼 SIIX HUBEI Co., Ltd. 董事長 兼 総経理 兼 美的PJ担当
執行役員	斎藤 善久	SIIX EMS Slovakia s.r.o. マネージングディレクター 兼 SIIX Hungary Kft. マネージングディレクター
執行役員	岩武 孝明	北米地域担当 兼 SIIX U.S.A. Corp. マネージングディレクター
執行役員	高木 浩昭	SIIX EMS (Shanghai) Co., Ltd. 董事長 兼 総経理
執行役員	佐治 宏哲	中国華東・華北地域担当 兼 SIIX (Shanghai) Co., Ltd. マネージングディレクター 兼 台湾担当
執行役員	井口 富紀子	秘書室長 兼 CSR担当
執行役員	河西 正則	インドネシア地域担当 兼 PT SIIX Electronics Indonesia プレジデントディレクター 兼 PT SIIX EMS INDONESIA 担当 兼 PT SIIX Trading Indonesia 担当
執行役員	吉岡 照仁	欧州地域担当 兼 SIIX Europe GmbH マネージングディレクター
執行役員	松岡 誠司	資材統括部長

※取締役のうち、高谷晋介氏、大森進氏は、社外取締役です。

※監査役のうち、吉澤尚氏、手島泉氏は、社外監査役です。

株主メモ

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会 毎年3月
基準日 定時株主総会 毎年12月31日
期末配当金 毎年12月31日
中間配当金 毎年6月30日
そのほか必要のあるときは、あらかじめ公告して定めた日

株主名簿管理人および
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人
事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行事務センター

(電話照会先) ☎ 0120-782-031

(インターネット) <https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
(ホームページURL)

公告方法 当社のホームページに掲載します。
<http://www.siix.co.jp/jp/ir/koukoku.html>

単元株式数 100株

上場取引所 東京証券取引所市場第一部

証券コード 7613

[株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について]

証券会社に口座を開設されている株主様

口座のある証券会社宛にご照会お願いいたします。

証券会社に口座を開設されていない株主様

株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といえます。)を開設しております。上記の電話照会先にご照会お願いいたします。

IRメール配信のご案内

当社では投資家の皆様に対してe-MailによるIR情報配信サービスを行っております。ご登録いただいた方々に当社のWebサイト(<http://www.siix.co.jp/>)に新たな情報が掲載されたことをご知らせします。ご希望の方は、当社のWebサイトIR関連サービスのページ(<http://www.siix.co.jp/ir/irnewsml>)から、簡単にご登録(無料)いただけます。



この冊子は植物油インキを使用しております。

会社概要

(2020年12月31日現在)

商号 シークス株式会社
設立 1992年7月1日
資本金 2,144百万円
従業員数 個別 203名
連結 11,257名
拠点 大阪本社、東京本社、名古屋営業部
証券コード 7613
URL <http://www.siix.co.jp/>

株主優待

ギフトカード

■対象:毎年12月末日の当社株主名簿に記載された1単元(100株)以上の当社株式を保有の株主様

内容(お一人あたり)	
10単元(1,000株)以上	3,000円分のギフトカード
5単元(500株)以上10単元未満	2,000円分のギフトカード
1単元(100株)以上5単元未満	1,000円分のギフトカード

※1 カード会社発行のギフトカードを贈呈いたします。

※2 毎年3月の定時株主総会後にお送りいたします。

海外工場視察旅行

■対象:1単元以上の当社株式を1年以上連続保有の株主様
※「1年以上連続保有の株主様」とは、毎年12月末日の当社株主名簿に、前期末ならびに当該年度6月末と同一株主番号にて、連続して記載された株主様とします。

■内容:当社のビジネスモデルに対する理解を深めていただくことを主眼に、当社海外工場の視察を含む旅行に、上記の長期保有の株主様の中から抽選で10名様をご招待いたします。(毎年1回)
※本年度のご旅行につきましては、新型コロナウイルス感染症終息の目処が立っていない現在の情勢を勘案し、代替案を検討させていただきます。代替案につきましては、決まり次第、当選者の皆様にご案内いたします。

配当推移

	第27期 2018年12月	第28期 2019年12月	第29期 2020年12月
配当金(円)*	27	28	29
配当性向(%)	20.5	35.8	79.5